



「きらら」は単独で回覧をお願いします

もし、今災害が起こったら、
ライフラインが途絶えます！
スーパー・コンビニに物が届かなくなりま

今回の担当は桜ずきんちゃんです



そんな中あなたのお家は1週間生活できますか？

☆ どれだけの水が必要？

一人一日3リットル × 家族の人数 × 7日

☆ 食料は何があったらいいんだろう？

特別なものより日常のローリングストック！缶詰、レトルト、乾麺がおすすめ

☆ ライフラインがない中で調理する方法は？

ビニール袋があればお米が炊ける（パッククッキング）を知ってください

☆ 簡易トイレって必要？

排便、排尿は我慢できません

一人一日最低5回分 × 家族の人数 × 7日

☆ 人は闇に弱い？

懐中電灯と水の入ったペットボトル、レジ袋、コピー用紙でランタンができます



ほんき

後悔する前に一度 本気で見直してみましよう！

令和4年1月16日(日) 13:00～ 桜地区市民センター

1月23日(日) 13:00～ 桜台第一会館にて

【備蓄を考える】講座を行います。この機会に是非、ご参加ください。

申込み先：桜地区地域団体事務室 10:00～16:00 ☎326-2888

桜台連合自治会では、桜台の皆様へA4両面版の「避難所早わかり」を作成し、全戸に配布しました。ここでは紙面の都合上、簡潔に編集してご紹介します。

1. 大地震で被災したら避難所へ行く前に考えよう！

感染症対策として3密回避、マスク着用・手指消毒、体温・体調のチェック等と、ペット対策としてペットの馴致^{しんせい}、ペットとの隔離生活等を念頭にして、事前に避難行動の可否を決めておく。

①避難所へ行くか？②自宅避難か？③各種施設(親戚・ホテル・車中泊等)か？

(注)感染症対策、ペット対策は事前に対応策を準備して避難しましょう！

2. 自分が必要な物は自分で持って行く(避難所には必要な物はないと思うこと)

*非常持出袋の他、好みの非常食・下着・毛布・健康保険証・常備薬・お薬手帳・体温計・ペット用品等

3. 避難所生活の心得…老若男女が気持ちよく(大声や場所取りなど慎む)、感染症

対策やペット対策はみんなの理解と協力を！

*ルールやマナーを守って助け合い、また要援護者への心配りを大切に！

*感染症対策を守り、またペット(犬猫)収容場所の確保…別途定める(体育館等での同居は難しい)

*避難者の車乗り入れは原則禁止(周辺への路駐も認めない)

4. 避難所開設準備…当面は自治会役員を中心に住民皆で役割分担、快適に開設

被災者から避難所運営代表と補佐役を選ぶ*少数の役員にいつまでも押し付けない

感染症対策(受付～ゾーニング)・ペット対策(場所設営)の仕組み作りと全体のレイアウト作り

*公正な運営のため、女性や障害者の参画を図り多様な意見を反映するようにする。

*ペット同行避難：ペット収容場所設営とそこへの隔離避難の周知と同意

5. トイレパニック・不衛生…健康保全・感染症対策

①一時に大人数が集まると、断水・停電・下水損壊などにより水洗トイレは機能不全となる。しかし、排泄欲求は待ったなし。その結果、便器はあっという間に一杯になって放置される！

②衛生環境が悪化したこの状態でトイレは感染症などの温床となる

③トイレが汚い、臭い、遠い、寒い(暑い)、暗い、怖い、段差が大、などが嫌で、飲み水・食事を減らしてトイレへ行かないようにする。結果、感染症・脱水症・慢性疾患が悪化し、エコノミー症候群や最悪脳梗塞・心筋梗塞等の原因となる。

*トイレ：男女別、数は男1、女3(理想)

*衛生：災害直後から、トイレ(汚物処理の徹底・清掃)と感染症対策は最注意事項

♥ 避難所運営のキーワードは、

①「自助、共助」の実現、②災害時要援護者の一人ひとりに支援の手を届ける、

③男女共同参画を旨とする、④感染症対策・ペット対策の徹底